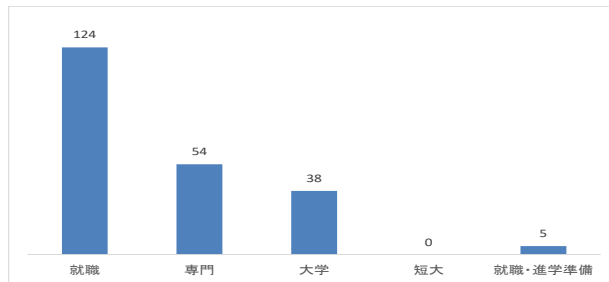


## 1 3年生の保護者の皆様へ

お子さんの進路決定もいよいよ本番が近づいてまいりました。本日お配りする「進路の手引き」を用いてお子さんと十分に話し合ってください。ここでは、「手引き」の補足並びに近年の本校生徒の進路状況を記載します。

### (1) 令和4年度進路結果



卒業生 221 人

求人票件数:2,823 件 (R3:2,344件)

1回目就職内定率:83.6% (R3:80.3%)

就職:進学=56%:42%

※就職先一覧は「進路の手引き」又はHP

### (2) 就職関係

- ・求人票受理件数5年連続で約3,000件。→今年度も追い風の状況。
- ・第1希望(9月)での就職試験合格率は、80%以上。
- ・不採用 → 面接で目的意識や元気がない。→十分な企業研究ができていない。  
基礎学力不足によるSPI(適性検査)など試験重視の企業で不採用。  
適性検査で「ストレス耐性(どの程度のストレスに耐えうるか)」が低い。

### (3) 進学関係

- ・大学短大・専門学校等の指定校推薦の枠→増加。
- ・公募制推薦入試等、様々な入試制度あり。→十分研究して学校選びを。
- ・R4年度→約9割が学校推薦型選抜(指定校)等、1割は一般選抜等。

**本校指定校数：大学約50校、短期大学約20校、専門学校約90校**

### (4) 「Handy 進路室」の導入について(令和5年度から)

- ・スマートフォンやPCを利用して、求人情報が閲覧できるシステム「Handy 進路室」を導入。
- ・いつでもどこでも様々な検索条件(事業所名・職種・就業場所等)で、個人端末で調べることができる。
- ・現在3年生のみ利用が可能、1、2年生については追って案内する予定。詳細は本校HPの「進路」を。

## 2 就職と進学の推薦条件等

### (1) 就職(進路の手引きP.2)

- ・学校推薦→一人一社が原則。複数の応募・推薦は不可。(高卒採用では学校教育が優先、三者間(学校、行政、主要経済団体)によるルール)
- ・推薦条件→進路の手引P.12を確認。(本校での推薦条件をクリア)
- ・公務員第一希望者→公務員試験の結果が判明後、企業への受験可。

### (2) 進学(進路の手引きP.13)

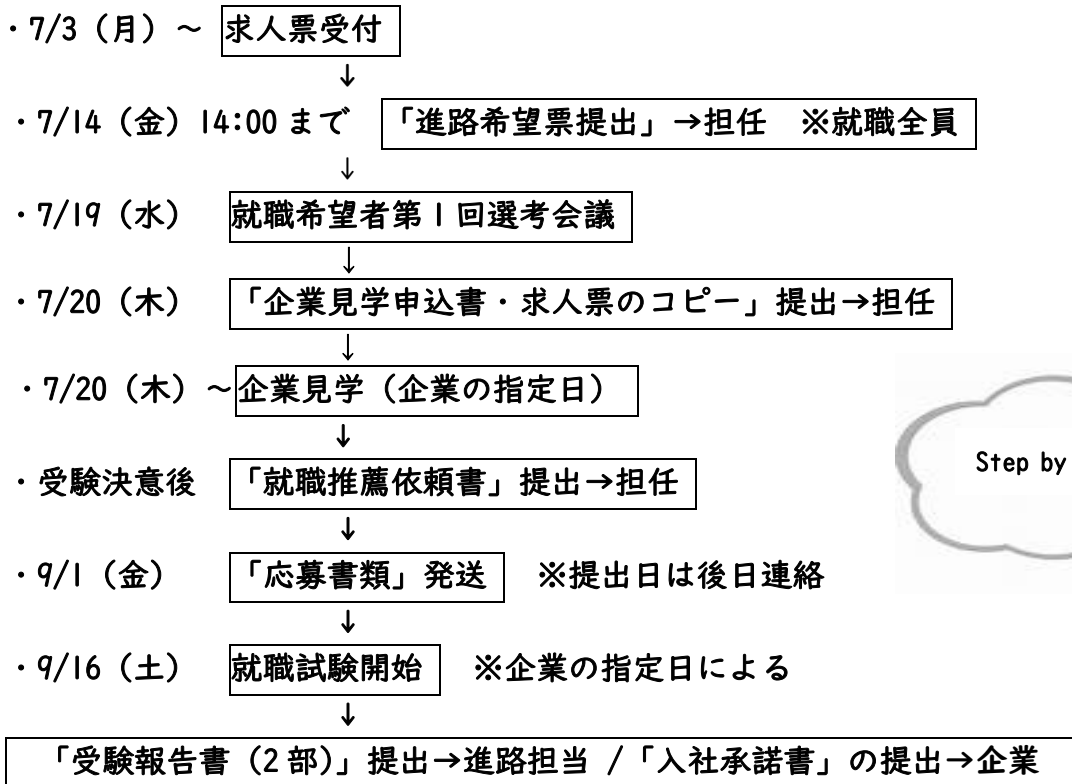
- ・学校推薦型選抜(指定校)→一人一校。重複出願はできない。  
(公募推薦と指定校推薦等の推薦方式の重複出願もできない。)
- ・推薦条件→進路の手引P.12を確認。(本校での推薦条件をクリア)

調査書の発行は9月以降

### ※学費の準備不足でトラブル注意!

- ・大学、短大や専門学校等→合格直後、入学金や授業料等の振込み。奨学金は貸与期間が4月以降となる場合が多い→入学金等は事前に必ず用意。

### 3 進路活動の流れ【就職】 （「進路の手引き」P.8）



### 【進学】 大学、短大、専門学校、専門職大学、大学校等 （「進路の手引き」P.11、13）

